

九州北部地方 3か月予報（2～4月）の解説

令和8年1月20日14時発表
福岡管区気象台予報課

3 か月予報のポイントと留意事項

予報のポイント

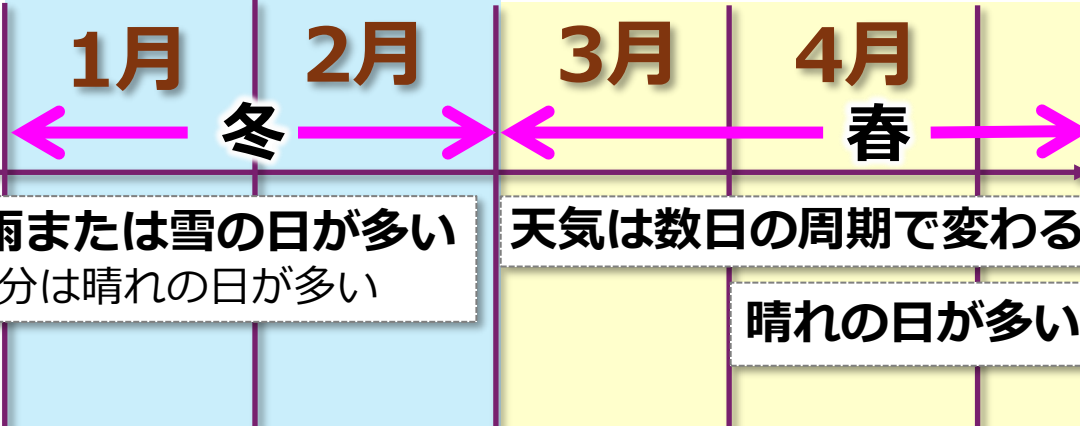
- 向こう3か月の気温は、期間の後半を中心に寒気の影響を受けにくいいため、**高い**。
- 向こう3か月の降水量は、ほぼ平年並。

留意事項

- 12月末以降の降水量が少ない所が多く、2月を中心に降水量が少ない見込み。火の取り扱いや水の管理に注意（冬は平年でも降水量が少なく乾燥する時期。**強風時**は特に注意）。
- 3か月の気温は高い見込みですが、**期間のはじめは一時的に強い寒気が入って雪となる可能性**もあります。最新の予報・気象情報等に留意してください。

【参考資料】九州北部地方の平年の天候経過（2～4月）

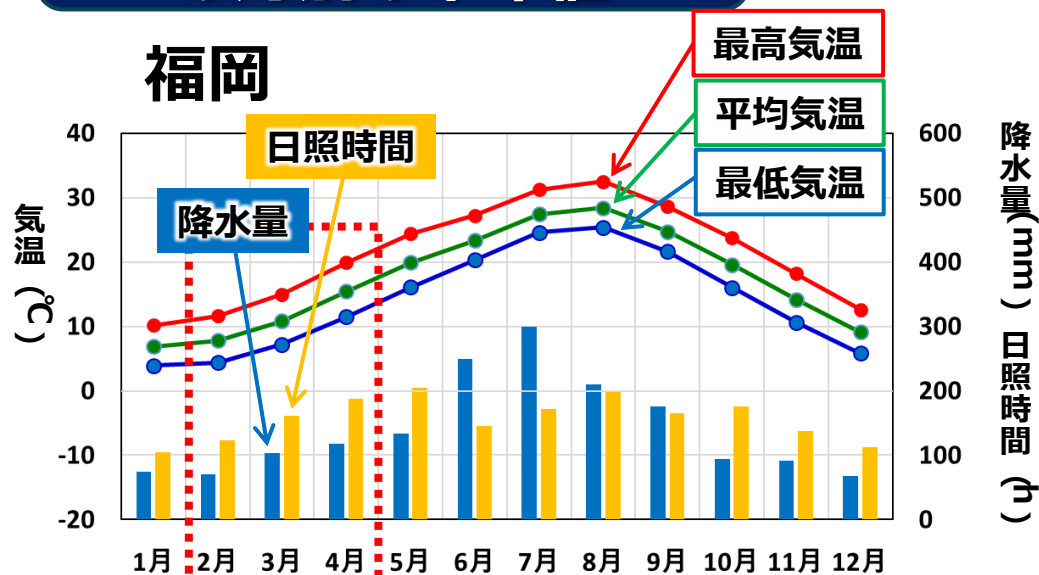
2～4月 平年の天候



平年値の期間
1991～2020年

気温・降水量・日照時間 の月別の平年値

福岡



2～4月のポイント

- 2月は日照時間が少ない（福岡など九州北岸部に位置する地域）
- 3～4月は高気圧や低気圧が交互に通過し、数日の周期で天気が変わる天候

九州北部地方の3か月予報（2～4月）

	気温 低 並 高 (%)	降水量 少 並 多 (%)	天候
2～4月	高い 20 : 30 : 50	ほぼ平年並 40 : 30 : 30	
2月	ほぼ平年並 30 : 30 : 40	平年並か少ない 40 : 40 : 20	低気圧の影響を受けにくいいため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が少ない。
3月	平年並か高い 20 : 40 : 40	ほぼ平年並 30 : 40 : 30	天気は数日の周期で変わる。
4月	高い 10 : 30 : 60	ほぼ平年並 30 : 40 : 30	天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多い。

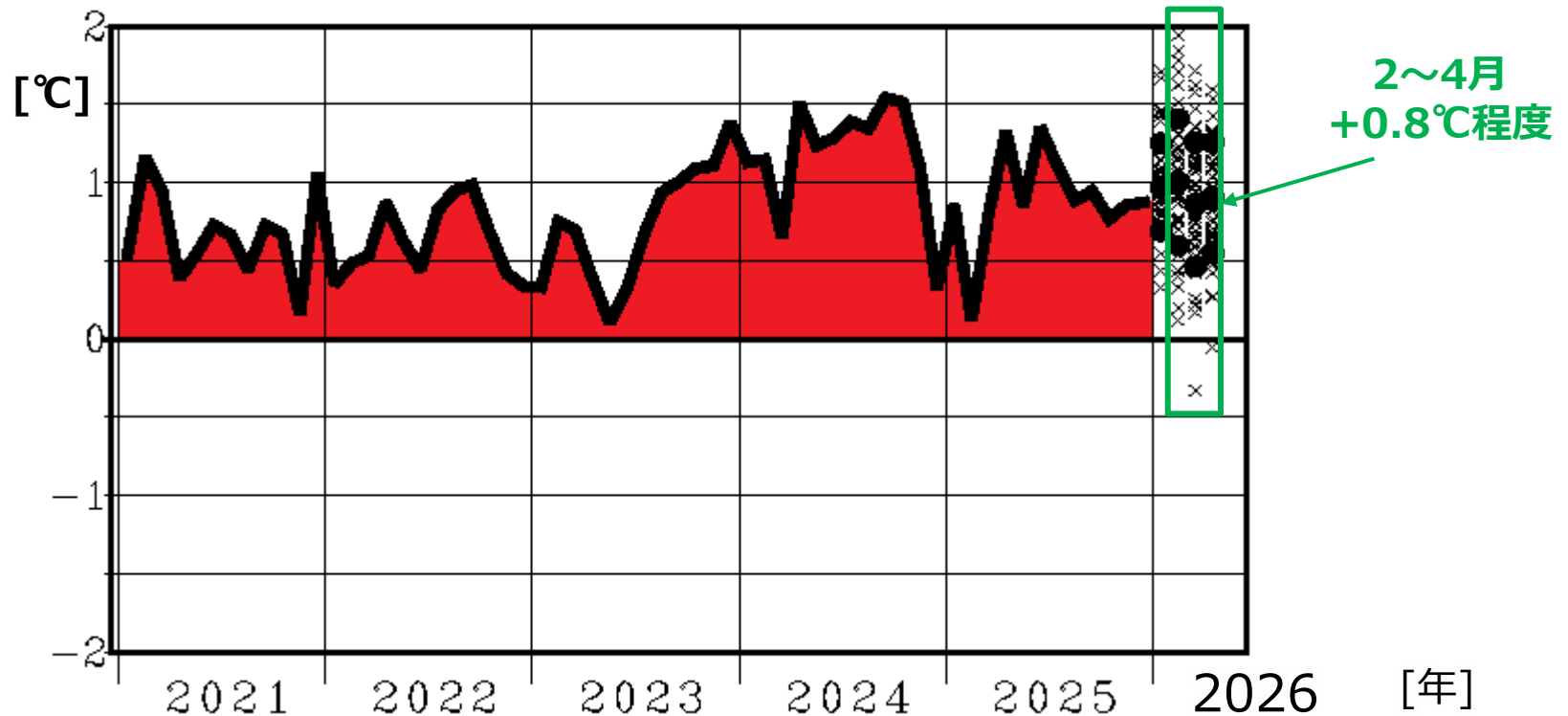
前回（12月）発表からの変更点

	低 並 高 %	前回	低 並 高 %	今回
2月の気温	30 : 40 : 30	ほぼ平年並	30 : 30 : 40	ほぼ平年並
3月の気温	30 : 30 : 40	ほぼ平年並	20 : 40 : 40	平年並か高い
	少 並 多 %		少 並 多 %	
3月の降水量	40 : 30 : 30	ほぼ平年並	30 : 40 : 30	ほぼ平年並

2、3月は、偏西風が北寄りを流れやすく、やや寒気の影響を受けにくい予想に変わった。
3月は、日本海を通過する低気圧の影響を受ける可能性も考慮して少雨傾向を弱めた。

大気全体の気温の実況および予測

**大気全体（北半球中緯度）の気温は
平年より高い状態が継続**



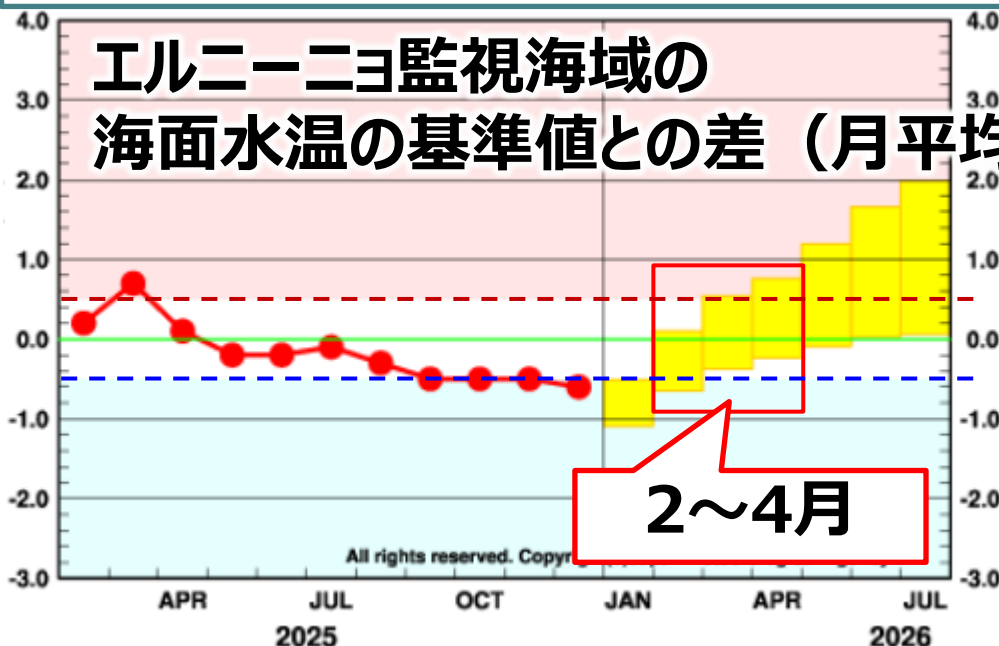
北半球中緯度（北緯30～50度）
対流圏（高さ約1500～10000m）気温の平年差

平年値の期間：1991～2020年

エルニーニョ/ラニーニャ現象の実況と予測

- エルニーニョ現象もラニーニャ現象も発生していない平常の状態と見られるが、**ラニーニャ現象に近い状態**となっている。
- 今後、ラニーニャ現象に近い状態は**冬の終わりにかけて急速に解消**し、ラニーニャ現象の発生には至らない見込み。春の終わりににはエルニーニョ現象が発生する可能性もある（40%）が、平常の状態が続く可能性の方がより高い（60%）。

エルニーニョ監視海域の海面水温の基準値との差（月平均値）



+0.5°C エルニーニョ現象の基準

-0.5°C ラニーニャ現象の基準

エルニーニョ監視指数※の確率予測

年	月	平均期間	各月の確率		
2025年	11月	2025年9月～2026年1月	10	90	
	12月	2025年10月～2026年2月	30	70	
2026年	1月	2025年11月～2026年3月	70	30	
	2月	2025年12月～2026年4月	90	10	
	3月	2026年1月～2026年5月	10	90	
	4月	2026年2月～2026年6月	30	70	
	5月	2026年3月～2026年7月	40	60	

■高い ■平常 ■低い

※海面水温の基準値との差の5か月移動平均値

エルニーニョ監視海域



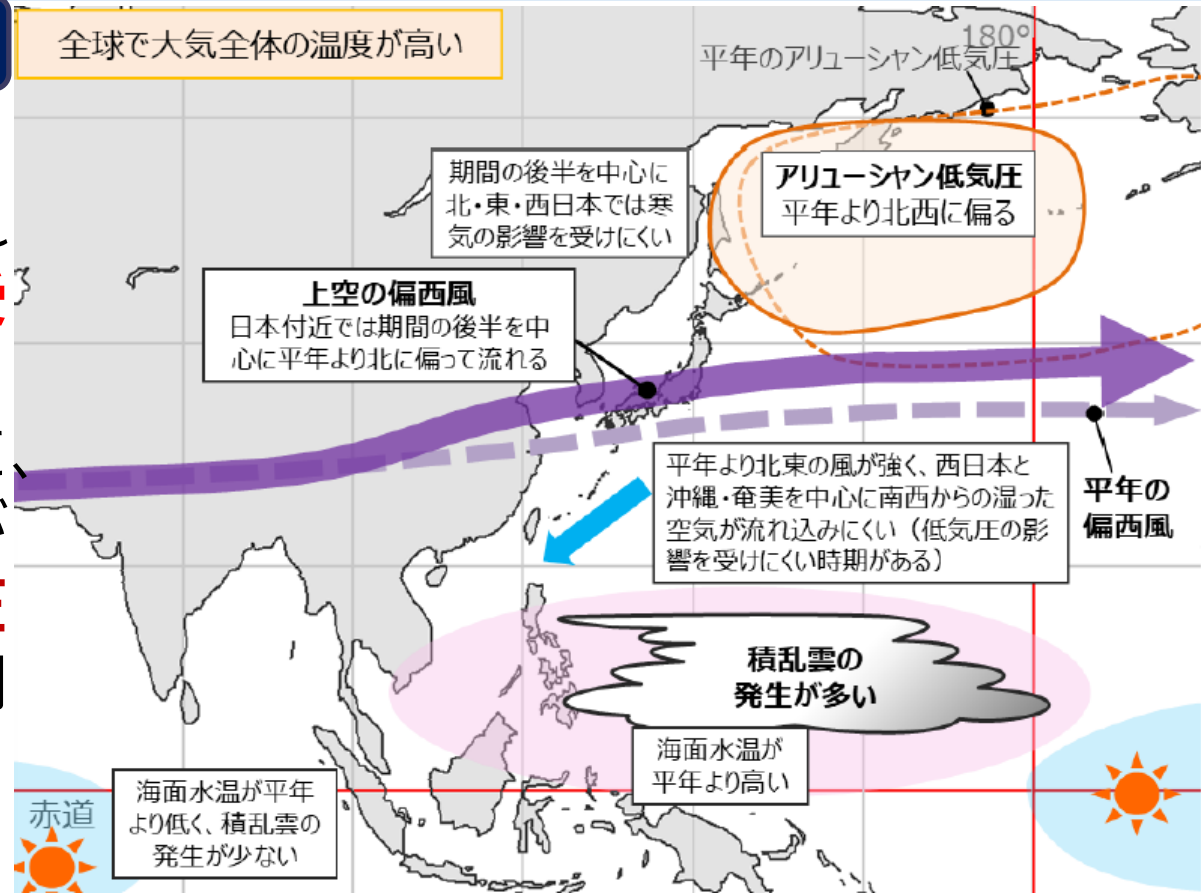
2～4月の予想される海洋と大気の特徴

九州北部地方のポイント

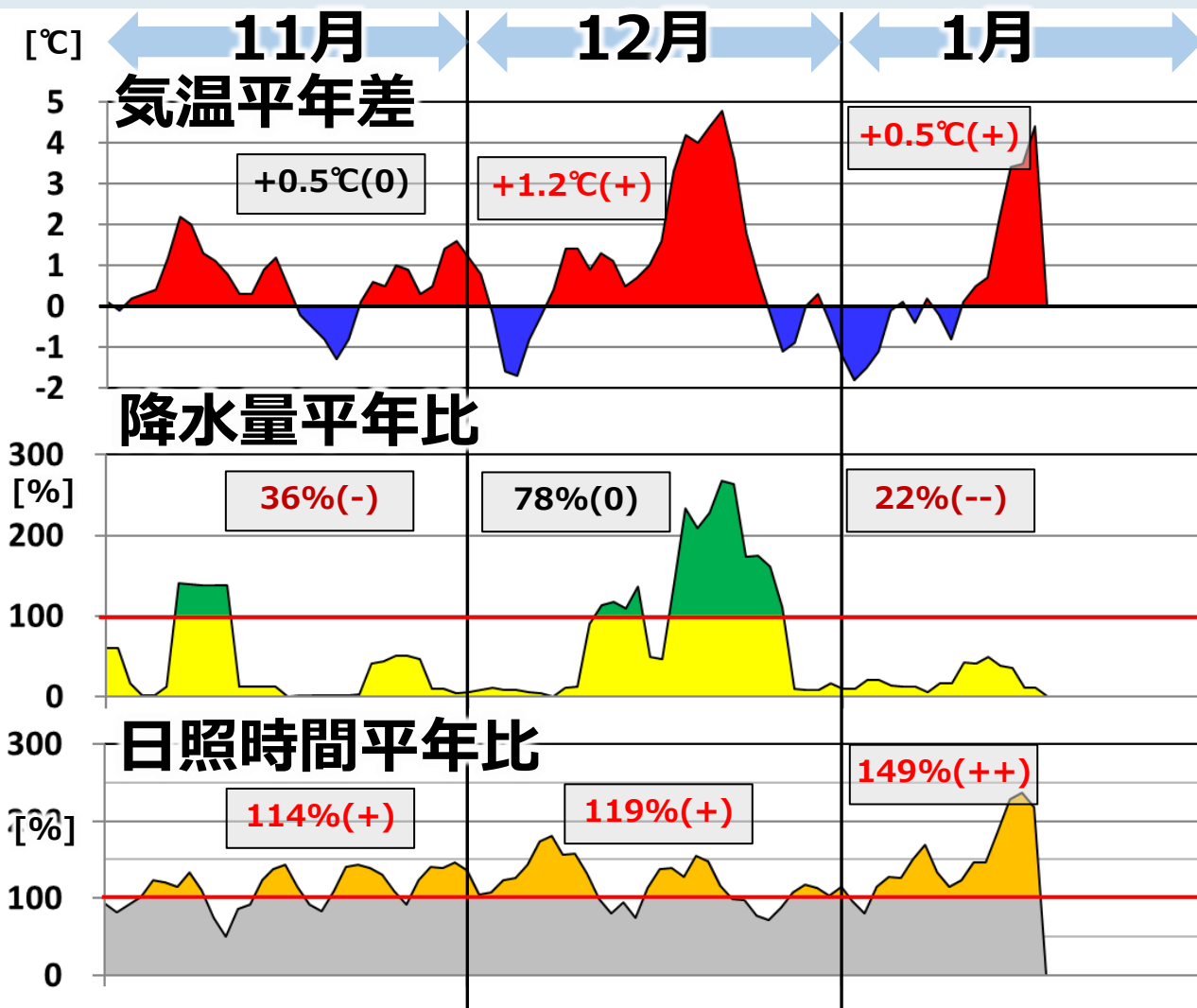
- ・ 期間の**後半を中心**に、偏西風が北に偏って流れやすく、**寒気の影響を受けにくい**時期がある。
- ・ 期間の**はじめを中心**に、南西からの湿った空気が流れ込みにくく、**低気圧の影響を受けにくい**時期がある。

予報の根拠

- ・ 地球全体で大気の温度が高い。
- ・ ラニーニャ現象に近い状態は解消するが、太平洋熱帯域西部では海面水温が高く、インド洋熱帯域では海面水温が低い状態が続く。
- ・ フィリピン付近から東方海上にかけて積乱雲の発生が多い。
- ・ 日本付近の上空の偏西風は、期間の後半を中心に平年より北に偏って流れる。
- ・ 日本の南から南シナ海にかけての地上付近では、平年に比べ北東の風が強い。



九州北部地方の天候経過 (11~1月)

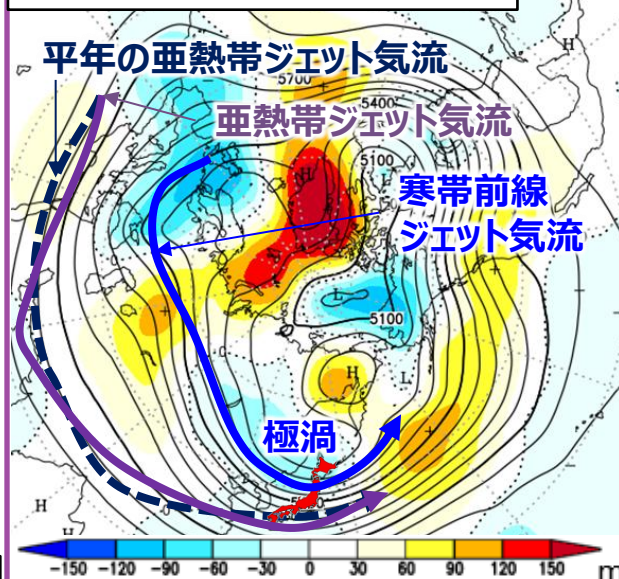


(1月の天気概況)

- ・ 上旬は、寒気の影響を受けたが、中旬は暖かい空気が流れ込みやすく、気温は平年を上回る所が多くなった。
- ・ 高気圧に覆われて晴れた日が多く、低気圧の影響を受けにくかったため、顕著な少雨・多照となった。

500hPaの高度と平年差

(1月1日~18日の平均)



寒帯前線ジェット気流は日本付近で南に蛇行し、極渦がサハリン付近に南下した。500hPa高度は日本付近で負偏差となり、上空の寒気の影響を受けやすい時期があった。

階級区分値

- (++) : かなり高い/かなり多い
- (+) : 高い/多い
- (0) : 平年並
- (-) : 低い/少ない
- (--) : かなり低い/かなり少ない

数値は月平年差 (比) ・ 階級区分値

1月の値は18日までの暫定値

グラフは5日移動平均値でプロット

3 か月予報のポイントと留意事項

予報のポイント

- 向こう3か月の気温は、期間の後半を中心に寒気の影響を受けにくいいため、**高い**。
- 向こう3か月の降水量は、ほぼ平年並。

留意事項

- 12月末以降の降水量が少ない所が多く、2月を中心に降水量が少ない見込み。火の取り扱いや水の管理に注意（冬は平年でも降水量が少なく乾燥する時期。**強風時**は特に注意）。
- 3か月の気温は高い見込みですが、**期間のはじめは一時的に強い寒気が入って雪となる可能性**もあります。最新の予報・気象情報等に留意してください。

次回の3か月予報（3～5月）、暖候期予報（夏：6～8月）の発表日は、**2月24日（火）**です。

※原則として毎月19～25日の間の火曜日が発表日

季節予報に関するお問い合わせ先
福岡管区气象台予報課（092-725-3604）

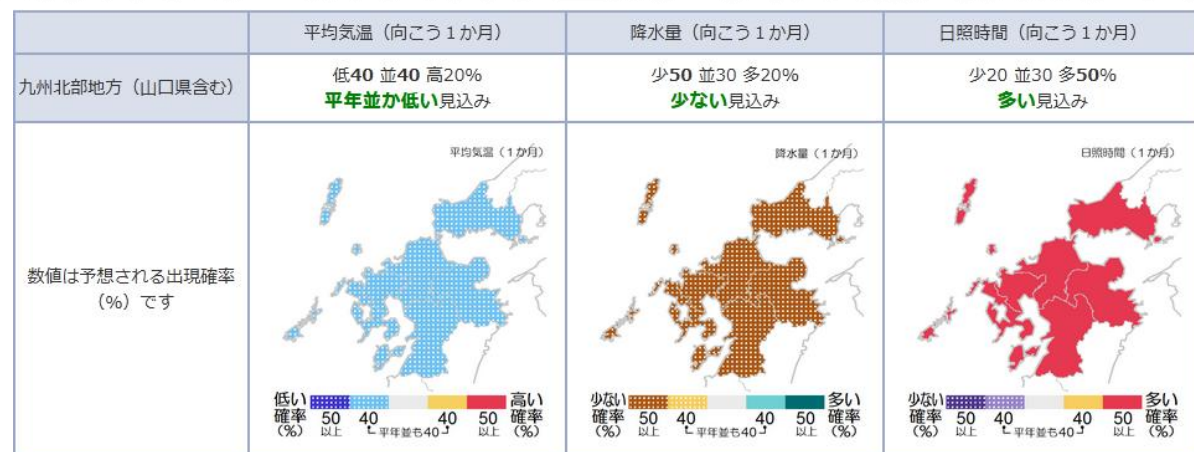
補足資料

【補足資料】最新の九州北部地方の1か月予報

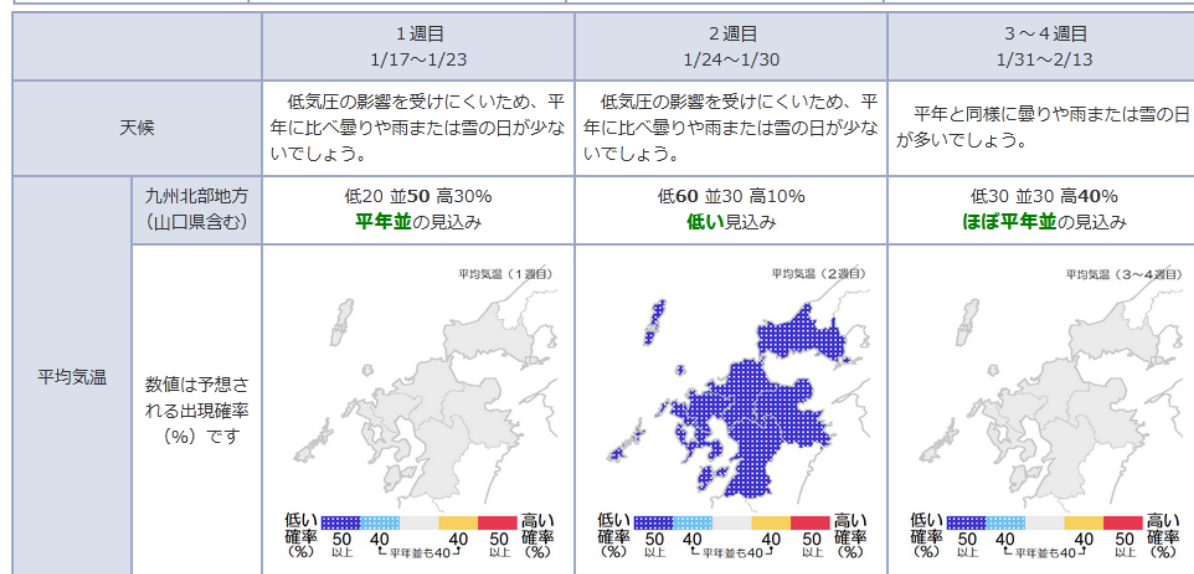
1か月予報（1/15発表）

向こう1か月の平均気温は、**平年並か低い**。期間の前半は**気温の変動が大きい**。
低気圧の影響を受けにくい時期があり、向こう1か月の降水量は**少なく**、日照時間は**多い**。

向こう1か月の
気温・降水量・日照時間



週別の天候と気温



【補足資料】福岡県の2週間気温予報（1/20 11時発表）

福岡

日付

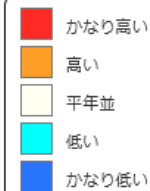
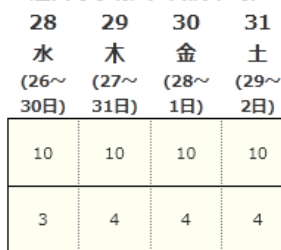
過去の状況
13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27
火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火

福岡
(最高気温)

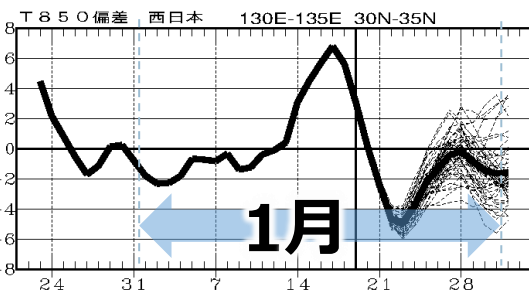


福岡
(最低気温)

2週目の予報（5日間平均）

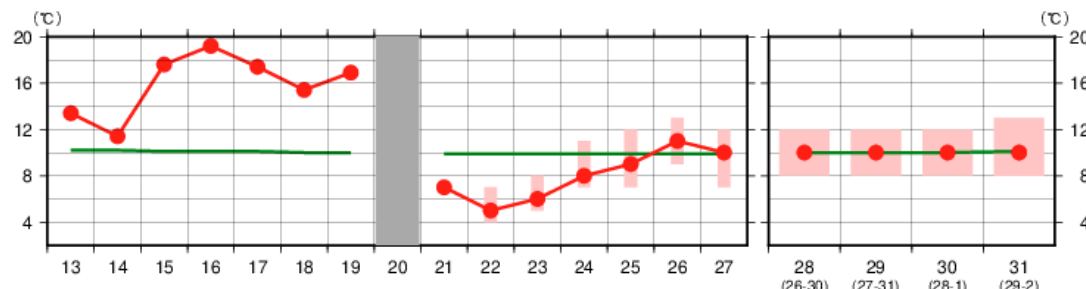


西日本上空の気温平年差 の実況と予測の時系列

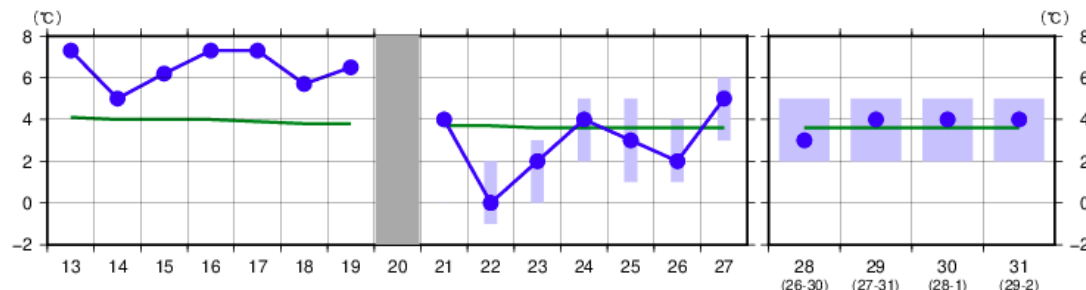


数値予報による今後2週間先までの上空約1500mの5日平均気温予測

福岡
(最高気温)



福岡
(最低気温)



九州北部地方

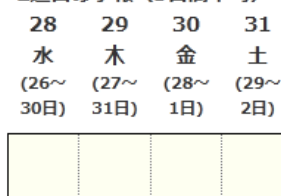
日付

過去の状況
13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27
火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火

九州北部地方（山口県
を含む）
(平均気温)



2週目の予報（5日間平均）











2週間気温予報 <https://www.data.jma.go.jp/cpd/twoweek/?fuk=82>

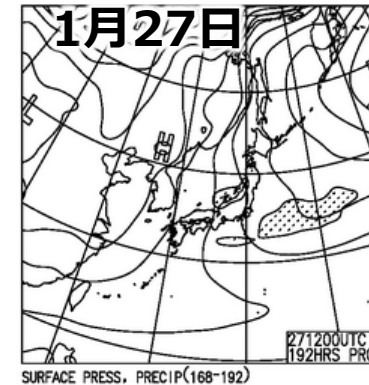
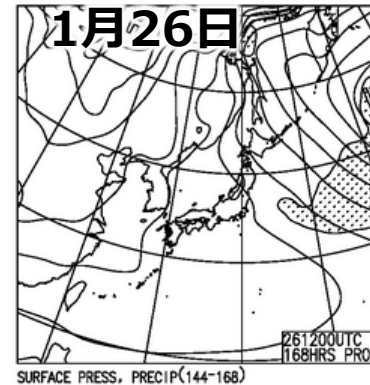
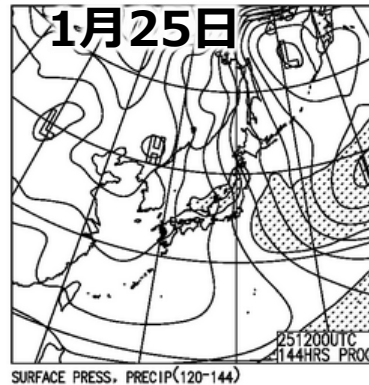
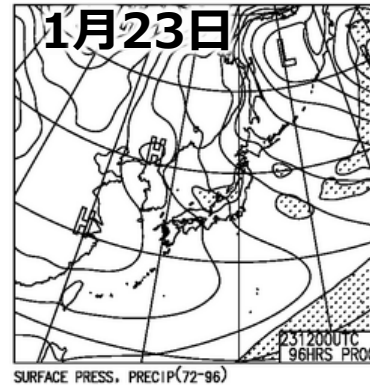
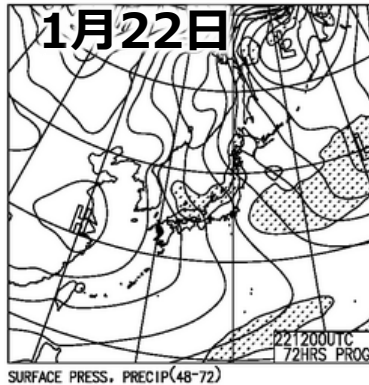
2週間気温予報資料（各種時系列） https://www.data.jma.go.jp/cpd/data/longfcst/fax/fcvx24_12.png

【補足】福岡県の週間天気予報と予想天気図（1/20 11時発表）

福岡県の天気予報（7日先まで）

2026年01月20日11時 福岡管区气象台 発表

日付	今日 20日(火)	明日 21日(水)	明後日 22日(木)	23日(金)	24日(土)	25日(日)	26日(月)	27日(火)
福岡県	曇 	曇 	曇 	曇 	曇一時雪か雨 	曇時々晴 	曇時々晴 	曇 
降水確率(%)	-/-/30/20	20/10/10/10	40	40	50	30	30	40
信頼度	-	-	-	B	C	A	A	B
福岡 気温 (°C)	最高	11	7	5 (4~7)	6 (5~8)	8 (7~11)	9 (7~12)	11 (9~13)
	最低	-	4	0 (-1~2)	2 (0~3)	4 (2~5)	3 (1~5)	5 (3~6)



天気予報 https://www.jma.go.jp/bosai/forecast/#area_type=offices&area_code=400000

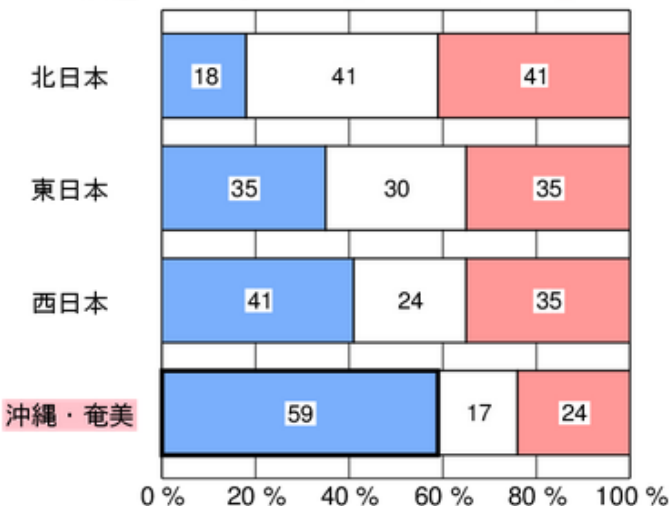
予想天気図（週間） <https://www.jma.go.jp/bosai/numericmap/data/nwpmmap/fe19.png>

【補足資料】ラニーニャ現象発生時の統計

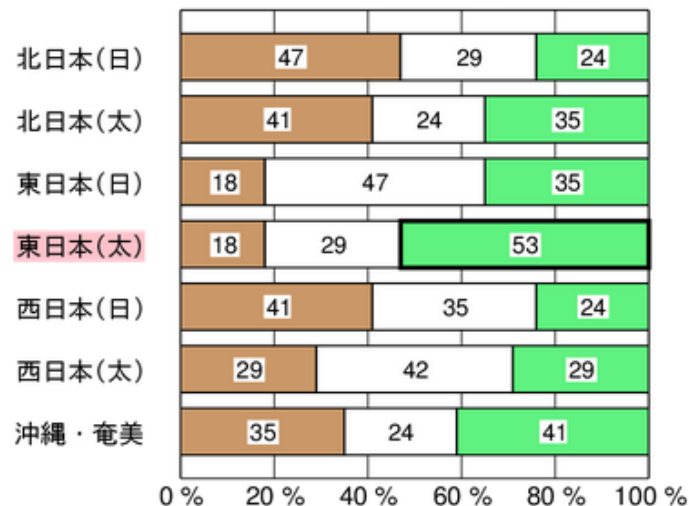
平均気温・降水量・日照時間の出現率[%]

2～4月

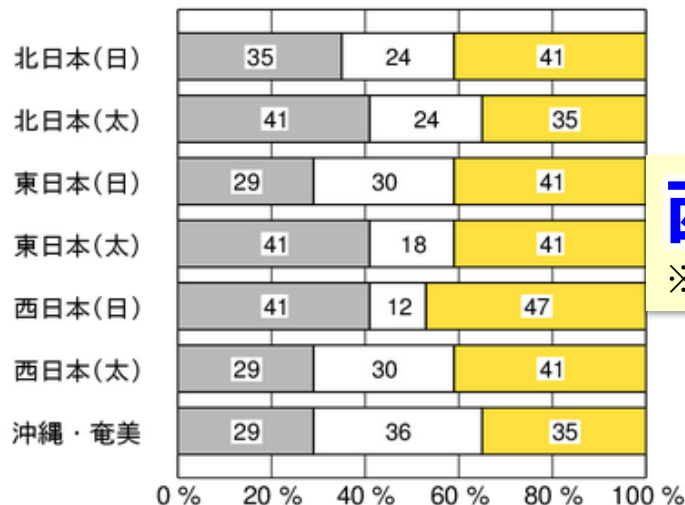
ラニーニャ現象が発生しているときの
平均気温 <2～4月> 低い 並 高い



ラニーニャ現象が発生しているときの
降水量 <2～4月> 少ない 並 多い



ラニーニャ現象が発生しているときの
日照時間 <2～4月> 少ない 並 多い



西日本は有意な傾向なし

※統計的に有意な傾向がある場合は、地域名に赤い帯、棒グラフに太黒枠を示す。

気象庁ホームページ

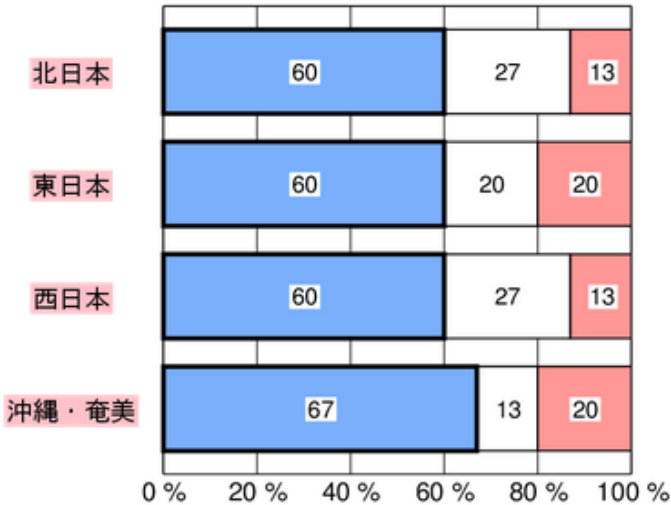
<https://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/data/elnino/learning/tenkou/nihon1.html>

【補足資料】西太平洋熱帯域の海面水温高温時の統計

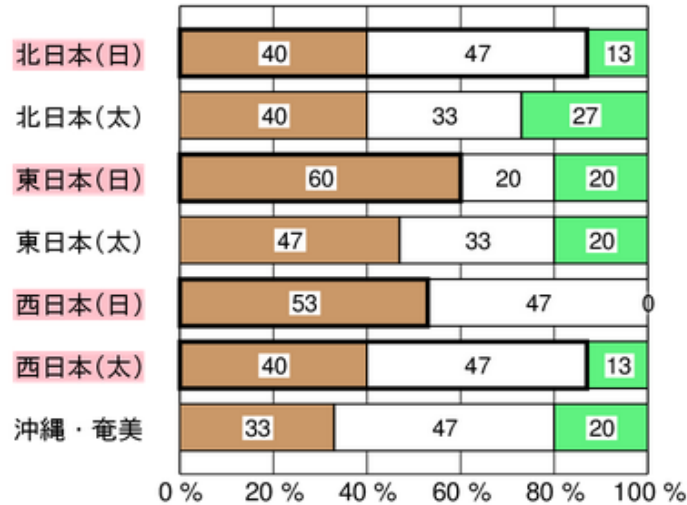
平均気温・降水量・日照時間の出現率[%]

2～4月

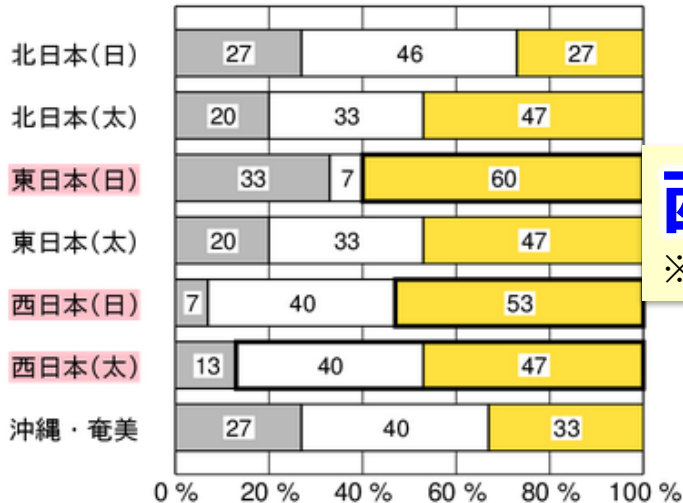
西太平洋熱帯域の海面水温が高温のときの
平均気温 <2～4月> 低い 並 高い



西太平洋熱帯域の海面水温が高温のときの
降水量 <2～4月> 少ない 並 多い



西太平洋熱帯域の海面水温が高温のときの
日照時間 <2～4月> 少ない 並 多い



西日本は低温・少雨・多照となる傾向

※統計的に有意な傾向がある場合は、地域名に**赤い帯**、棒グラフに**太黒枠**を示す。

気象庁ホームページ

<https://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/data/elnino/learning/tenkou/nihon1.html>

- 令和7年2月26日に岩手県大船渡市において発生した大規模な林野火災を受け、消防庁及び林野庁は「大船渡市林野火災を踏まえた消防防災対策のあり方に関する検討会」を開催し、今後取り組むべき火災予防のあり方等について検討を行い、8月に報告書を取りまとめました。
- 本報告書を受け、気象庁は消防庁及び林野庁とともに、記録的な少雨時において火の取り扱いに対する注意喚起を行う新たな取組を開始します。

令和6～7年冬の少雨について

- 令和6～7年の冬は、東日本から西日本の太平洋側で降水量が少なく、統計を開始した昭和21～22年の冬以降で1位の少雨となった。
- 記録的な少雨となった地域で大規模な林野火災が発生した。

期間降水量(平年比)の分布 [R6.12～R7.2]

太平洋側で記録的な少雨

令和7年の主な林野火災事例 (ha)

No	出火日	市町村	焼損面積
①	2/19	岩手県大船渡市	324
②	2/26	岩手県大船渡市	3,370
③	2/26	山梨県大月市	107
④	3/23	岡山県岡山市・玉野市	486
⑤	3/23	愛媛県今治市・西条市	482
⑥	3/23	熊本県南阿蘇村	220

※ 焼損面積 3,370haは昭和39年以降で最大

検討会において
対策を検討

令和8年1月～

- ① 「少雨に関する気象情報」を利用した
林野火災への注意喚起 [運用期間：1月～5月]
気象庁ではこれまで林野火災を明示した情報を発表していませんでしたが、今後は、記録的な少雨時に発表する「少雨に関する気象情報」において新たに林野火災を明示して火の取り扱いに注意を呼びかけます。
- ② 臨時の記者会見の開催 [運用期間：1月～5月]
少雨の地域に全国的な広がりがある場合には、気象庁は消防庁及び林野庁とともに合同記者会見を開き、気象状況等を解説するとともに林野火災への注意喚起を行う新たな取組を開始します。
- ③ 林野火災予防ポータルサイトの開設 [12/17公開]
気象庁HPにおいて、乾燥注意報、強風注意報の発表状況や降水量等の各種気象情報を集約した林野火災予防のためのポータルサイトを新たに開設します。
- ④ SNS等による情報発信の強化 [随時]
記録的な少雨時や林野火災の多発時に X(旧Twitter)等を通じた注意喚起を行います。

少雨に関する気象情報
令和x年x月x日 ○○管区气象台 発表

○○地方では、1月中旬から降水量の少ない状態が続き、記録的な少雨となっています。

記録的な少雨になった令和7年には、冬から春にかけて大規模な林野火災が多く発生しました。火の取り扱いに十分注意してください。

(気象情報の例)

林野火災予防ポータルサイト

現在の気象状況

気象庁HP